

18歳以上の日本国民で、日本共産党の綱領と規約を認める人は、党員になることができます。

綱領と規約を読み、入党を希望される方は、「入党申込書」に記入し、お知り合いの党員2人の推薦を受け、入党費300円をそえて申し込んでください。

党員みんながとりくむ「4つの大切」

- ①支部会議に参加します
- ②党費(実収入の1%)をきちんと納めます
- ③「しんぶん赤旗」日刊紙を読みます
- ④学習につとめ、活動に参加します



「綱領」はこちら▶



「規約」はこちら▶

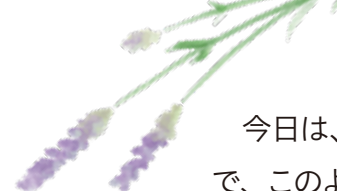


あなたの入党を 心からよびかけます



興味のある項目をチェック☑してください

- 日本共産党綱領を読んでみる
- 「綱領を語り、日本の未来を語り合う集い」に参加してみる
- DVD「私たち、日本共産党に入りました」を視聴してみる
- 「しんぶん赤旗」日刊紙(電子版あり)を購読してみる
- 日本共産党員の話聞いてみる



今日は、日本共産党への入党を真剣に考えていただきたいので、このよびかけと日本共産党綱領をおくります。

日本共産党の綱領には、私たちがめざす希望ある社会の姿が示されています。

コロナ禍で浮き彫りになった医療や公衆衛生のもろさと弱さ、劣悪で不安定な働き方や進まないジェンダー平等、繰り返される米軍機の事故——。こうした日本社会の問題の根本にある“アメリカいいなり”、“財界中心”という政治のゆがみをただし、憲法どおりの「国民が主人公」の日本をつくるのが、私たちの当面の目標です。

貧富の格差や気候危機が世界的な課題となり、資本主義そのものの矛盾が問われているいま、資本主義を乗り越えた未来社会を展望しているのが日本共産党です。その社会は、かつてのソ連や、中国のような社会とは全く異なり、資本主義のなかでつくられた成果を引き継ぎ、さらに発展させた社会です。「日本共産党」という党名を大切にしている理由も、ここにあります。

共産党はブレない、——よく、こんな評価が寄せられます。

私たちは、思想・信条の違いを超え、一致点にもとづいた人々の共同の力によって、段階的に社会の変革をすすめていくことを綱領で示し、一貫して大事にしてきました。どんな攻撃にさらされても、あきらめずに「市民と野党の共闘」を発展させ、野党連合政権をつくろうと努力を重ねているのも、こうした方針を持っているからです。

7月には参議院選挙があります。昨年の総選挙は、政権交代への最初のチャレンジでした。その教訓を生かし、今度は、日本共産党が政権に加わることが日本の政治を良くする道であることを豊かに語って、日本共産党の反転攻勢と政権交代への足がかりをつくる選挙にしていく決意です。一緒に力を合わせましょう。

党員になると、地域・職場・学園につくられる支部に所属して活動します。

相談活動や要求実現活動、街頭・SNSでの宣伝、「しんぶん赤旗」の読者を広げ届ける活動など、国民のSOSをキャッチし、草の根から政治を変える世論と運動を広げているのが、国民の身近に存在する日本共産党の党員であり、全国に1万8千ある支部の活動です。

いま日本共産党員として活動している人のなかにも、入党するときには悩んだ人がたくさんいます。入党してからも、波乱やジグザグがあります。そんなとき、支えになっているのは、「困っている人の役に立ちたい」「人間を大切にする社会をつくりたい」という自分自身の気持ちと、「社会は変わるし、変えられる」という確かな展望、そして支部の仲間の存在です。

●

歴史をつくるのは、人々のたたかいです。あなたも、自らの幸せと社会の進歩を重ねて生きる、生きがいある人生への一步を、ともに踏み出そうではありませんか。

日本共産党への入党を心からよびかけます。

